

PRESS RELEASE

2017年4月20日

六本木ヒルズとJ-WAVEがおくる ゴールデンウィークのフリーライブイベント

TOKYO M.A.P.S ~YOSHIKI MIZUNO EDITION~ 全出演者&タイムテーブル発表！

六本木ヒルズとラジオ局 J-WAVE(81.3FM)は、2018年5月5日(土)、6日(日)に「J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S」を六本木ヒルズアリーナにて開催いたします。

多くの来街者で賑わうゴールデンウィークの六本木ヒルズで、音楽(M)、アート(A)、パフォーマンス(P)を様々な表現で発信する FREE LIVE イベントとして2008年に誕生した「TOKYO M.A.P.S」。今年プログラム・オーガナイザーには音楽プロデューサーとしても活躍する水野良樹氏(いきものがかり)を迎え、『「進化」~J-POP のその先を楽しもう~』をテーマに開催いたします。

既に発表している出演アーティストに加えて、以下6組の追加出演アーティストが決定いたしました！(※五十音順)

5月5日(土) Sano ibuki、ピッケブランカ、松室政哉

5月6日(日) King Gnu、スカート、LUCKY TAPES

この発表を以て、出演アーティスト全14組が出揃いました。また、オープニングアクトとして5月5日(土)に関取花、5月6日(日)にはINNOSENT in FORMALの出演が決定しています。当日のタイムテーブルは次頁をご覧ください。

今回、5月6日(日)に出演するBONNIE PINKは約3年ぶりのライブ出演となるほか、「TOKYO M.A.P.S」初の試みとしてライブの幕間に水野氏が登場し、出演アーティストとのトークタイムが繰り広げられます。

初夏の六本木ヒルズアリーナで多彩なアーティストによるフリーライブをどうぞお楽しみに！

■開催概要■

タイトル: J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S ~YOSHIKI MIZUNO EDITION~

開催期間: 2018年5月5日(土)、5月6日(日) START 12:00 / END 19:00(予定)

会場: 六本木ヒルズアリーナ

入場料: 無料

加味おかけ: 水野良樹(いきものがかり)

出演: 5月5日(土)

(五十音順) あいみょん、Official 髭男dism、Sano ibuki、NakamuraEmi、ピッケブランカ、fox capture plan、松室政哉

5月6日(日)

King Gnu、Shiggy Jr.、sugar me、スカート、FLYING KIDS、BONNIE PINK、LUCKY TAPES

主催: 六本木ヒルズ、J-WAVE

協賛: VOLVO CAR JAPAN

WEB: www.tokyomaps.jp



【タイムテーブル】

5月5日(土)

- 12:00～ 関取花 (OPENING ACT)
- 12:30～ ビッケブランカ
- 13:30～ 松室政哉
- 14:30～ fox capture plan
- 15:30～ NakamuraEmi
- 16:30～ Official 髭男 dism
- 17:30～ Sano ibuki
- 18:15～ あいみょん

5月6日(日)

- 12:00～ INNOSENT in FORMAL (OPENING ACT)
- 12:30～ Shiggy Jr.
- 13:30～ スカート
- 14:30～ LUCKY TAPES
- 15:30～ King Gnu
- 16:30～ sugar me
- 17:15～ FLYING KIDS
- 18:15～ BONNIE PINK

【出演アーティスト プロフィール】

(※五十音順)

5月5日(土)

<ビッケブランカ>

2016年10月にメジャーデビュー。強烈な個性と普遍的なグッドメロディの交錯が織りなすジャンルレスな作品性と、美しいファルセット・ヴォイスが魅力のシンガーソングライター。人柄がにじみ出る派手なライブパフォーマンスで大型フェスに多数出演、自身のツアーも軒並みソールドアウト。4月18日(水)にメジャー1st シングル「ウララ」をリリース。

<http://vickeblanka.com/>



<松室政哉>

中学生の頃から本格的に音楽活動を開始。高校生からシンガーソングライターとして活動を始め、10代限定の音楽フェス「閃光ライオット」のファイナリストに。現・所属事務所のオフィスオーガスタだけに送ったというデモテープで見出され、2014～2015年はオープニングアクトとして、2016年からは先輩アーティストと名を連ねメインアクトとして「Augusta Camp」に出演。2017年11月1日に AUGUSTA RECORDS / ユニバーサルミュージックよりメジャーデビュー。2018年2月21日(水)に 2nd EP「きっと愛は不公平」をリリース。圧倒的なメロディーセンスと、まるで映画のワンシーンを切り取ったかのような詞世界、そしてそれらを包み込む優しく儂い歌声が聴く者の心を掴んで離さない。

<http://matsumuroseiya.com/>



<fox capture plan>

“現代版ジャズ・ロック”をコンセプトとした情熱的かつクールで新感覚なピアノ・トリオ・サウンドを目指し、それぞれ違った個性を持つバンドで活動する3人が集まり2011年結成。活動5周年を迎えた2016年にFUJI ROCK FESTIVAL, 第15回東京JAZZに出演を果たす。2017年1月「FRAGILE」を発売後、TBS系「カルテット」・9月スタートNHK「この声をきみに」のドラマ劇伴など多方面への楽曲提供。7月に「ROCK IN DISNEY ~fox capture plan」を緊急リリース、8月SUMMER SONIC 2017出演、韓国・台湾・3回目でスケールアップした中国ツアーも敢行。10月にアルバム「U I TITLED」を発売。2018年4月スタートのフジテレビ系月9ドラマ「コンフィデンスマン JP」の劇中音楽を担当。5月から東名阪ツアー「GREATEST BLUE TOUR 2018」を行うことが決定している。

<http://foxcaptureplan.tumblr.com/>





<NakamuraEmi>

2016年1月20日、日本コロムビアよりメジャーデビューアルバム『NIPPONNO ONNAWO UTAU BEST』をリリース。2017年3月8日に2nd Album『NIPPONNO ONNAWO UTAU Vol.4』を、そして5月24日にTVアニメ「笑ゥせえるすまん NEW」のオープニングテーマ「Don't」が収録された主題歌シングルをリリース。7月7日には『Motion Blue Yokohama「セタはここで。～2017～」』を開催。2018年3月21日に3rd Album『NIPPONNO ONNAWO UTAU Vol.5』をリリースし、5月から全国22か所を巡る全国ツアーを行う。

<http://www.office-augusta.com/nakamuraemi/>



<Official 髭男dism>

山陰発4人組ピアノPOPバンド。島根大学と松江高専の卒業生で結成されており、愛称は「ヒゲダン」。2015年4月1st ミニアルバム「ラブとピースは君の中」をリリースし、デビュー。このバンド名には髭の似合う歳になっても、誰もがワクワクするような音楽をこのメンバーですずっと続けて行きたいという意味が込められている。ブラックミュージックをルーツにJ-POP新時代の旗手を目指す新しい才能である。

<http://higedan.com/>



<Sano ibuki>

2015年、上京を機に弾き語りでのライブ活動を開始。自主制作音源「魔法」がTOWER RECORD新宿店バイヤーの耳に留まり、2017年末に同店限定シングルとして急遽CD化、期間限定で販売した。同曲がJ-WAVE「SONAR MUSIC」2018年1月度SONAR TRAXに選出され、3月10日には両国国技館で行われた「J-WAVE TOKYO GUITAR JAMBOREE ～YOUNGBLOOD～ supported by azabu tailor」にゲストアクトとして出演。

<http://www.sanoibuki.com/>



<あいみょん>

兵庫県西宮市出身シンガーソングライター。2016年11月にシングル「生きていたんだよな」でメジャーデビュー。2017年5月に2ndシングル「愛を伝えたいだとか」、8月に3rdシングル「君はロックを聴かない」を発表し、9月にリリースした1stフルアルバム「青春のエキサイトメント」は現在もロングセールスを記録中。18年4月25日に4thシングル「満月の夜なら」リリース決定。3月からは全国ツアーを開催し全公演SOLD OUT。6月には台湾公演も決定。

<http://www.aimyong.net/>



5月6日(日)

<Shiggy Jr.>

池田智子(Vo)・原田茂幸(Gt&Vo)を中心に結成された後、森夏彦(Ba)・諸石和馬(Dr)が加入し現体制へ。ポップスになりうるすべてのジャンル、取り分けモータウンサウンド・ブルーアイドソウル・ロックミュージックをルーツに、独自のセンスで紡がれるフレーズと歌声がどこまでもキャッチーかつジャンルレスに多幸感を織り成す、4人組ハイブリッドポップスバンド。

<http://www.shiggyjr.com/>



<スカート>

どこか影を持ちながらも清涼感のあるソングライティングとバンドアンサンブルで職業・性別・年齢を問わず評判を集める不健康ポップバンド。2017年10月に発表した最新アルバム『20/20』でメジャーデビュー。そのライティングセンスからこれまで多くの楽曲提供、劇伴制作に携わる。近年では藤井隆のアルバム『light showers』(2017年)に「踊りたい」、映画「PARKS パークス」(2017年)には挿入歌を提供。「山田孝之のカンヌ映画祭」(2017年)ではエンディング曲と劇伴を担当している。2018年に入っても映画「恋は雨上がりのように」の劇中音楽に参加。また、スピッツや鈴木慶一のレコーディングに参加するなどマルチに活動している。

<http://skirtsksksksks.com/>





<LUCKY TAPES>

高橋海、田口恵人、高橋健介の3人組。2015年にデビュー・アルバム『The SHOW』をリリース。翌2016年にシングル「MOON」をリリースし、同年全国公開された映画『オオカミ少女と黒王子』（主演：二階堂ふみ）には挿入歌として新曲2曲を提供。7月には、共同プロデューサーにtoeの美濃隆章氏を迎えた2ndアルバム『Cigarette & Alcohol』をリリースし、フジロック・フェスティバルへも出演。ホーン・セクションや女性コーラス、パーカッションなどを加えた総勢10名のライブパフォーマンスも各方面より高い評価を集めている。2017年9月にEP『Virtual Gravity』をリリースし、そのツアーファイナルにてメジャーデビューを発表。5月23日に新作EP『22』をリリースする。

<http://luckytapes.com/>



<King Gnu>

東京藝術大学出身で独自の活動を展開するクリエイター常田大希が2015年にSrv.Vinciという名前で活動を開始。その後、メンバーチェンジを経て、常田大希(Gt.Vo.)、勢喜遊(Drs.Sampler)、新井和輝(Ba.)、井口理(Vo.Key.)の4人体制へ。SXSW2017出演後、米国7ヶ所を巡るツアーを敢行。帰国後の2017年4月、バンド名をKing Gnuに改名し新たなスタートをきった。

<http://kinggnu.jp/>



<sugar me>

英語・日本語・フランス語を歌い分け、ポップでアコースティックなサウンドと自在に変化する澄んだヴォーカルが各方面から好評を得ている。自身のライブ活動や楽曲制作の他、コンピレーションアルバムへの参加、CMソング、映画出演など、各方面から高い評価と話題を集めている。最新作はカバー・ミニ・アルバム『6 femmes』。

<http://www.sugar-me.com/>



<FLYING KIDS>

1988年結成。現在9人組ファンクバンド。1989年、TBSの人気番組「平成名物TV・三宅裕司のいかすバンド天国」に出演。3代目イカ天キングとして5週連続勝ち抜きを達成、初代ランドキングとなる。1990年、シングル「幸せであるように」でメジャーデビュー。その後、スマッシュヒットを連発。19枚のシングルと11枚のアルバムをリリースし、1998年に解散。2007年に再結成、ライブを中心とした活動を行っている。2018年の結成30周年を前にして、新メンバー加入、アナログリリース、原宿クロコダイル3か月連続ライブ、と勢いを加速させている。6年ぶりとなるオリジナルアルバム「みんなあれについて考えてる」が発売中。

<http://fk6.jp/>



<BONNIE PINK>

1995年アルバム「BLUE JAM」でデビュー。そのアルバムからリカットした「オレンジ」は全国38カ所のFMヘビーローテーションとなり、注目を集める。1997年アルバム「Heaven's Kitchen」では世界的なプロデューサー／トール・ヨハンソンの参加が話題に。国内外のミュージシャンと積極的に交流しつつ作品を制作。2006年リリースのシングル「A Perfect Sky」とベスト盤「Every Single Day」が大ヒット。その後もオリジナルアルバムの数多くの楽曲はドラマや映画・CMに起用され、その歌唱力と作詞/作曲センスは幅広い世代から注目を集め続けている。

<http://www.bonniepink.jp/>

